

#3

PATENT  
006332-20011  
Express Mail Label No. EL 340 778 922 US

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re application of:

Yoshifumi TANIMOTO

Serial No: Not assigned

Filed: October 28, 1999

For: NETWORK PRINTING APPARATUS

Art Unit: ~~Not assigned~~ 2622

Examiner: ~~Not assigned~~  
LAMB

1c503 U.S. PTO  
09/428836  
10/28/99

**TRANSMITTAL OF PRIORITY DOCUMENT**

Box PATENT APPLICATION  
Assistant Commissioner for Patents  
Washington, D.C. 20231

Dear Sir:

Enclosed herewith is a certified copy of Japanese patent application No. 10-320109 which was filed November 11, 1998, from which priority is claimed under 35 U.S.C. § 119 and Rule 55.

Acknowledgment of the priority document(s) is respectfully requested to ensure that the subject information appears on the printed patent.

Respectfully submitted,

LOEB & LOEB LLP

By: \_\_\_\_\_

William H. Wright  
Registration No. 36,312  
Attorney for Applicant(s)

Date: October 28, 1999

10100 Santa Monica Blvd., 22nd Floor  
Los Angeles, California 90067-4164  
Telephone: 310-282-2000  
Facsimile: 310-282-2192

CERTIFIED COPY OF  
PRIORITY DOCUMENT

日 本 国 特 許 庁  
PATENT OFFICE  
JAPANESE GOVERNMENT

JC503 U.S. PTO

09/428836



別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日  
Date of Application:

1998年11月11日

出 願 番 号  
Application Number:

平成10年特許願第320109号

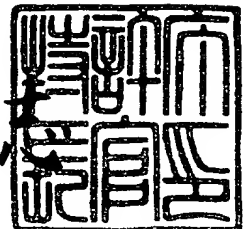
出 願 人  
Applicant(s):

村田機械株式会社

1999年 8月18日

特許庁長官  
Commissioner,  
Patent Office

山 佐 建 彦



【書類名】 特許願

【整理番号】 38361024

【提出日】 平成10年11月11日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 H04N 1/00 108

【発明の名称】 ネットワークプリンタ

【請求項の数】 3

【発明者】

【住所又は居所】 京都市伏見区竹田向代町 1 3 6 番地 村田機械株式会社  
本社工場内

【氏名】 谷本 好史

【特許出願人】

【識別番号】 000006297

【氏名又は名称】 村田機械株式会社

【代理人】

【識別番号】 100101948

【弁理士】

【氏名又は名称】 柳澤 正夫

【電話番号】 (045)744-1878

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 059086

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9807282

【ブルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 ネットワークプリンタ

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 ネットワークに接続されクライアントからの印刷要求に従って印刷を行うネットワークプリンタにおいて、印刷を行うクライアントあるいはジョブを指定する指定手段と、前記指定手段で指定されたクライアントあるいはジョブの印刷要求のみを受け付けて印刷を行う印刷手段を有することを特徴とするネットワークプリンタ。

【請求項 2】 ネットワークに接続されクライアントからの印刷要求に従って印刷を行うネットワークプリンタにおいて、複数の記録紙供給手段と、該記録紙供給手段ごとに印刷を行うクライアントあるいはジョブを指定する指定手段と、該指定手段でクライアントあるいはジョブが指定されている前記記録紙供給手段については前記指定手段で指定されたクライアントあるいはジョブの印刷要求のみを受け付けて該記録紙供給手段を用いて印刷を行う印刷手段を有することを特徴とするネットワークプリンタ。

【請求項 3】 ネットワークに接続されクライアントからの印刷要求に従って印刷を行うネットワークプリンタにおいて、異なるサイズあるいは方向の記録紙を装填可能な複数の記録紙供給手段と、記録紙のサイズあるいは方向ごとに印刷を行うクライアントあるいはジョブを指定する指定手段と、該指定手段でクライアントあるいはジョブが指定されているサイズあるいは方向の記録紙については前記指定手段で指定されたクライアントあるいはジョブの印刷要求のみを受け付けて該記録紙を用いて印刷を行う印刷部を有することを特徴とするネットワークプリンタ。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、ネットワークに接続されクライアントからの印刷要求に従って印刷を行うネットワークプリンタに関するものである。

【0002】

## 【従来の技術】

L A N等のネットワークに接続されたネットワークプリンタは、同じくネットワークに接続されているコンピュータやファクシミリなどの複数のクライアントからの印刷要求を受け付けて、印刷処理する機能を有している。複数の印刷要求が競合した場合には、印刷要求を内部にスプールしておき、受付順や優先度等により印刷する順番を判断し、その順番で印刷処理を行っている。

## 【0003】

しかし、ある利用者が、例えば色紙や、O H Pシート、裏紙再利用など、特殊な記録紙を使用しようとしても、多くの利用者により共用しているため、特殊な記録紙を装填できないという問題がある。逆に特殊な記録紙をセットした場合には、その記録紙をセットした利用者による印刷要求以外に他のクライアントからの印刷要求を受け付けると、他のクライアントの印刷要求についても特殊な記録紙を用いて印刷を行ってしまい、通常の記録紙に印刷することができないという問題があった。このような問題は、上述のような特殊な記録紙に限らず、ネットワークプリンタに通常、装填されていないサイズや方向の記録紙を利用したときにも、同様の問題が発生する。

## 【0004】

## 【発明が解決しようとする課題】

本発明は、上述した事情に鑑みてなされたもので、あるクライアントまたはジョブのみが使用する記録紙を装填できるようにするとともに、そのような記録紙の装填により他のクライアントあるいはジョブに影響することのないネットワークプリンタを提供することを目的とするものである。

## 【0005】

## 【課題を解決するための手段】

本発明は、ネットワークに接続されクライアントからの印刷要求に従って印刷を行うネットワークプリンタにおいて、印刷を行うクライアントあるいはジョブを指定する指定手段と、指定手段で指定されたクライアントあるいはジョブの印刷要求のみを受け付けて印刷を行う印刷手段を有することを特徴とするものである。これによって、このネットワークプリンタを特定のクライアントあるいはジ

ジョブのみで使用でき、他のクライアントあるいはジョブに印刷を妨げられないことがない。そのため、例えば特殊な記録紙や通常は装填されていない記録紙を用いて印刷を行うことができる。また、他のクライアントあるいはジョブについては印刷が行われないので、所望しない記録紙に印刷されることはない。

【0006】

また本発明は、ネットワークに接続されクライアントからの印刷要求に従って印刷を行うネットワークプリンタにおいて、複数の記録紙供給手段と、記録紙供給手段ごとに印刷を行うクライアントあるいはジョブを指定する指定手段と、指定手段でクライアントあるいはジョブが指定されている記録紙供給手段については指定手段で指定されたクライアントあるいはジョブの印刷要求のみを受け付けてその記録紙供給手段を用いて印刷を行う印刷手段を有することを特徴とするものである。これによって、ある記録紙供給手段を特定のクライアントあるいはジョブのみで使用する事ができ、例えばその記録紙供給手段に特殊な記録紙や通常は装填されていない記録紙を装填して印刷を行うことができる。このとき、他のクライアントあるいはジョブは、この記録紙供給手段を使用しないので、所望しない記録紙に印刷されることはない。

【0007】

さらに本発明は、ネットワークに接続されクライアントからの印刷要求に従って印刷を行うネットワークプリンタにおいて、異なるサイズあるいは方向の記録紙を装填可能な複数の記録紙供給手段と、記録紙のサイズあるいは方向ごとに印刷を行うクライアントあるいはジョブを指定する指定手段と、該指定手段でクライアントあるいはジョブが指定されているサイズあるいは方向の記録紙については前記指定手段で指定されたクライアントあるいはジョブの印刷要求のみを受け付けて該記録紙を用いて印刷を行う印刷部を有することを特徴とするものである。これによって、特定のサイズあるいは方向の記録紙を特定のクライアントあるいはジョブの専用として用いることができる。

【0008】

【発明の実施の形態】

図1は、本発明のネットワークプリンタの第1の実施の形態を示すブロック図

である。図中、1はネットワーク、2はネットワークプリンタ、3は指定部、4は印刷部である。ネットワーク1は、例えばLANなどで構成され、本発明のネットワークプリンタ2を含む各種の機器が接続されている。このネットワーク1に接続されているコンピュータやファクシミリなどの装置は、クライアントとしてネットワークプリンタ2に対して印刷要求を送ることができる。ネットワークプリンタ2は、クライアントから送られてくる印刷要求を受け付け、その印刷要求に従って印刷を行う。

## 【0009】

ネットワークプリンタ2は、少なくとも指定部3および印刷部4を有している。指定部3は、利用者がこのネットワークプリンタ2で印刷を行うクライアントあるいはジョブを指定することができる。クライアントの指定としては、例えばIPアドレスやサブアドレスなどのクライアント装置に固有の情報を指定することができる。また、ジョブの指定としては、クライアント側の装置で印刷要求時に付するジョブ番号を指定することができる。あるいは、利用者のIDやアドレスなどを指定可能に構成してもよい。

## 【0010】

印刷部4は、図示しないクライアントからネットワーク1を介して送られてくる印刷要求を受け付け、その印刷要求に従って記録紙に印刷する。このとき、指定部3から特定のクライアントあるいはジョブが指定されている場合には、印刷要求を送ってきたクライアントあるいは印刷ジョブをチェックし、指定されているクライアントからの印刷要求あるいは指定されている印刷ジョブの印刷要求である場合に限って、その印刷要求に従った印刷を行う。なお、指定されているクライアント以外からの印刷要求、あるいは指定されているジョブ以外の印刷要求については、例えば印刷要求を拒絶したり、あるいは印刷要求をスプールしておき、指定が解除になった後に印刷すればよい。

## 【0011】

図2は、本発明のネットワークプリンタの第1の実施の形態において印刷を行うクライアントあるいはジョブを指定する場合の動作の一例を示すフローチャートである。まずS11において、利用者は指定部3からこのネットワークプリン

タ2で印刷を行うクライアントあるいはジョブを指定する。あるいは、ユーザIDやユーザアドレスを指定してもよい。このような指定を行った後、利用者はクライアントから印刷要求を行う。

#### 【0012】

ネットワークプリンタ2は、S12においてネットワーク1を介して印刷要求を受信すると、印刷部4は、S13において、S12で受信した印刷要求がS11で指定されたクライアントからの要求であるか否かを判断する。受信した印刷要求が指定されたクライアントからの要求ではなかった場合、あるいはクライアントが指定されていない場合には、S14において、さらに指定されたジョブの印刷要求であるか否かを判定する。

#### 【0013】

受信した印刷要求が指定されたクライアントからのものであるとS13で判定された場合、あるいは、指定されたジョブの印刷要求であるとS14で判定された場合には、S15において、受信した印刷要求に従って印刷処理を行う。受信した印刷要求が指定されたクライアントからのものではなく、かつ、指定されたジョブの印刷要求でもない場合には、S16において、受信した印刷要求を拒絶する。あるいは、印刷要求をスプールしておき、指定部3から特定のクライアントあるいは特定のジョブの指定が解除されるのを待つ。

#### 【0014】

このようにして、利用者はネットワークプリンタ2に対して特定のクライアントからの印刷要求あるいは特定のジョブの印刷要求のみを受け付けて印刷処理させることができる。これを利用し、例えば特殊な用紙をネットワークプリンタ2にセットしたり、通常セットされている記録紙以外のサイズや方向の記録紙をセットし、一時的に通常の記録紙以外の記録紙を用いて印刷を行うことができる。このとき、他のクライアントからの印刷要求あるいは他のジョブの印刷要求に応じた印刷処理は行われないので、特定のクライアントあるいは特定のジョブを指定した利用者は、他のクライアントあるいはジョブに印刷を妨げられることはない。また、他のクライアントや他のジョブも、意図しない記録紙での印刷が行われることはない。



## 【0015】

図3は、本発明のネットワークプリンタの第2の実施の形態を示すブロック図である。図中、図1と同様の部分には同じ符号を付して説明を省略する。5は記録紙カセット、6は手差しトレイである。この実施の形態では、ネットワークプリンタ2に複数の記録紙供給手段が設けられた例を示している。図3では、記録紙供給手段として、複数の記録紙カセット5および手差しトレイ6を設けている。これらの記録紙カセット5および手差しトレイ6を用いて、複数種類（サイズ、方向、材質など）の記録紙を利用可能である。もちろん、手差しトレイ6を有しない構成であってもよいし、1段の記録紙カセット5と手差しトレイ6から構成されていてもよい。手差しトレイ6も複数存在してもよい。

## 【0016】

指定部3は、利用者が用いる記録紙カセット5あるいは手差しトレイ6と、その記録紙カセット5あるいは手差しトレイ6で印刷を行うクライアントあるいはジョブを指定することができる。なお、クライアントあるいはジョブと記録紙カセット5あるいは手差しトレイ6の指定は、1組のみ、あるいは複数組について指定するように構成することができる。

## 【0017】

印刷部4は、指定部3において特定のクライアントあるいはジョブの指定が行われている場合には、印刷要求を行ったクライアントあるいはジョブをチェックする。そして、指定されたクライアントからの印刷要求あるいは指定されたジョブの印刷要求の場合には、そのクライアントあるいはジョブに対応して指定されている記録紙カセット5あるいは手差しトレイ6を選択し、選択した記録紙カセット5あるいは手差しトレイ6に装填されている記録紙を用いて印刷を行う。なお、指定されているクライアント以外からの印刷要求であって、指定されたジョブのものでもない場合には、クライアントやジョブの指定がない記録紙カセット5あるいは手差しトレイ6を、印刷要求に応じて選択し、選択した記録紙カセット5あるいは手差しトレイ6に装填されている記録紙を用いて印刷を行う。クライアントやジョブがなにも指定されていない記録紙カセット5あるいは手差しトレイ6が存在しない場合、存在してもサイズが異なる場合には、印刷を拒絶した

り、あるいは印刷要求をスプールしておけばよい。

【0018】

図4は、本発明のネットワークプリンタの第2の実施の形態において印刷を行うクライアントあるいはジョブを指定する場合の動作の一例を示すフローチャートである。まずS21において、利用者は指定部3からこのネットワークプリンタ2で通常の記録紙以外の記録紙を利用して印刷を行うクライアントあるいはジョブを指定する。あるいは、ユーザIDやユーザアドレスを指定してもよい。その後S22において、S21で指定したクライアントあるいはジョブにおいて印刷を行う記録紙を装填する記録紙カセット5あるいは手差しトレイ6を指定する。このような指定を行った後、利用者は印刷要求を行う。

【0019】

ネットワークプリンタ2は、S23においてネットワーク1を介して印刷要求を受信すると、印刷部4は、S24において、S23で受信した印刷要求がS21で指定されたいずれかのクライアントからの要求であるか否かを判断する。受信した印刷要求が指定されていないクライアントからの要求の場合、あるいはクライアントの指定が行われていない場合には、S25において、さらに指定されているいずれかのジョブの印刷要求であるか否かを判定する。

【0020】

受信した印刷要求が指定されているクライアントからのものであるとS24で判定した場合、S26において、受信した印刷要求に従って印刷処理を行う。このとき、その印刷要求を送ったクライアントに対応してS22で指定された記録紙カセット5あるいは手差しトレイ6に装填されている記録紙を用いて印刷を行う。同様に、受信した印刷要求が指定されたジョブのものであるとS25で判定した場合にも、S26において、受信した印刷要求に従って印刷処理を行う。このとき、その印刷要求のジョブに対応してS22で指定された記録紙カセット5あるいは手差しトレイ6に装填されている記録紙を用いて印刷を行う。

【0021】

受信した印刷要求が指定されているいずれのクライアントからのものではなく、かつ、指定されているいずれのジョブの印刷要求でもない場合には、S27に

において、クライアントやジョブがなにも指定されていない記録紙カセット5あるいは手差しトレイ6を用いて、通常と同様に印刷要求に応じた印刷処理を行う。

#### 【0022】

ネットワークプリンタ2では、通常、記録紙カセット5に装填されている記録紙を用いて印刷を行っている。上述のような構成によれば、利用者が特殊な記録紙を利用する場合や、記録紙カセット5に装填されていないサイズや方向の記録紙を利用する場合に、手差しトレイ6を利用することができる。あるいは、記録紙カセット5が複数存在する場合には、その1以上を交換してもよい。そして、手差しトレイ6や記録紙を交換した記録紙カセット5を指定部3で指定し、またクライアントあるいはジョブを指定すれば、通常用いる以外の記録紙を利用することができる。

#### 【0023】

このとき、他のクライアントからの印刷要求あるいは他のジョブの印刷要求に対しては、この通常以外の記録紙には印刷されないので、指定を行った利用者は他のクライアントあるいはジョブに印刷を妨げられることはない。また、他のクライアントや他のジョブも、意図しない記録紙での印刷が行われることはなく、指定されていない記録紙カセット5あるいは手差しトレイ6があれば、印刷要求によっては通常と同様に印刷を行うことができる。

#### 【0024】

なお、クライアントやジョブが指定されていない記録紙カセット5および手差しトレイ6については、すべてのクライアントあるいはジョブから利用できるように構成することができる。例えば、指定が行われているクライアントからの印刷要求であっても、その印刷要求の指示が通常用いる記録紙あるいは特定の記録紙カセット5または手差しトレイ6を指定している場合には、指定部3における指示によらず、通常の印刷処理を行うように構成することもできる。

#### 【0025】

上述の第2の実施の形態においては、クライアントあるいはジョブに対応して記録紙カセット5あるいは手差しトレイ6を指定した。この変形例として、図4のS22において記録紙カセット5あるいは手差しトレイ6を指定する代わりに

、記録紙の種類を指定することも可能である。記録紙の種類としては、記録紙のサイズ、向きなどを指定することができる。印刷部4は、記録紙カセット5および手差しトレイ6に装填された記録紙の種類を把握しておき、指定されているクライアントからの印刷要求あるいは指定されているジョブの印刷要求が受信されたとき、そのクライアントあるいはジョブに対応して指定されている記録紙を用いて印刷処理を行えばよい。なお、この場合には指定されている記録紙は、いずれの記録紙カセット5あるいは手差しトレイ6に装填されていてもよい。指定されているいずれかのクライアントあるいはジョブに対応づけられている記録紙については、他のクライアントあるいはジョブから利用することはできない。このようにして、特定のサイズや向きなどの記録紙を特定のクライアント、ジョブの専用として使用することができる。

#### 【0026】

例えば、記録紙としてB4、A4、B5の大きさの記録紙が装填されているとき、利用者が特定のクライアントとB5の記録紙を指定すると、その特定のクライアントからの印刷指示のみがB5の記録紙を使用することができる。もちろん、B4、A4の記録紙を使用した印刷も行うことができる。他のクライアントはB5の記録紙を使用した印刷を行うことはできないが、B4、A4の記録紙を使用した印刷はそのまま行うことができる。

#### 【0027】

#### 【発明の効果】

以上の説明から明らかなように、本発明によれば、特定のクライアントからの印刷要求あるいは特定のジョブの印刷要求のみについて印刷処理を行うことができる。あるいは、特定のクライアントからの印刷要求あるいは特定のジョブの印刷要求のみについて指定された記録紙供給手段を利用して印刷処理を行うことができる。さらには、記録紙供給手段の代わりに、記録紙の種類を指定することもできる。これによって、例えば通常用いる記録紙以外の記録紙を利用する場合でも、他のクライアントや他のジョブによって印刷が妨げられることがない。また、他のクライアントや他のジョブにおいても、意図しない記録紙に印刷されるのを防止することができるという効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明のネットワークプリンタの第 1 の実施の形態を示すブロック図である。

【図 2】

本発明のネットワークプリンタの第 1 の実施の形態において印刷を行うクライアントあるいはジョブを指定する場合の動作の一例を示すフローチャートである。

【図 3】

本発明のネットワークプリンタの第 2 の実施の形態を示すブロック図である。

【図 4】

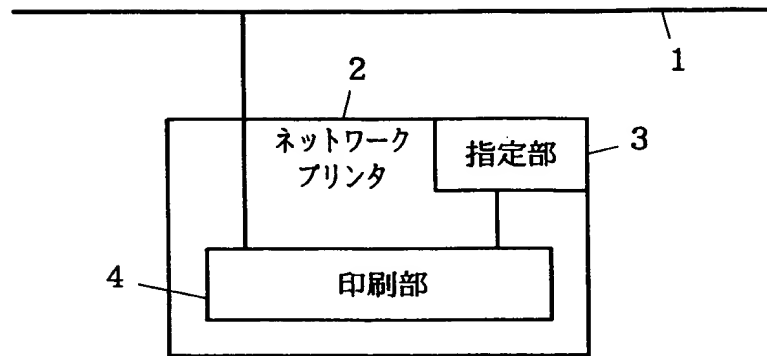
本発明のネットワークプリンタの第 2 の実施の形態において印刷を行うクライアントあるいはジョブを指定する場合の動作の一例を示すフローチャートである。

【符号の説明】

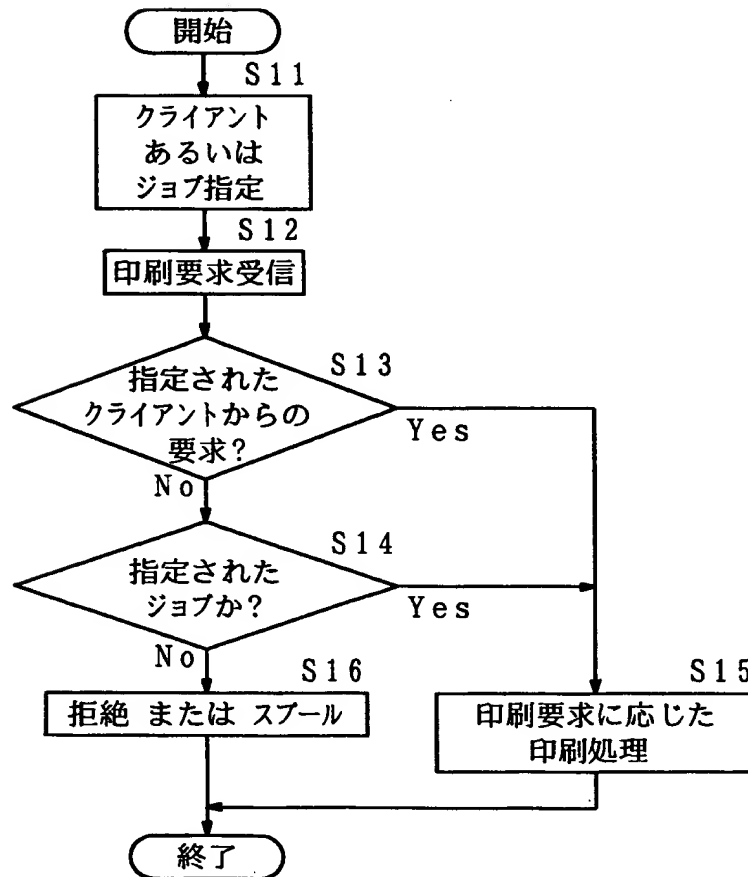
1 … ネットワーク、 2 … ネットワークプリンタ、 3 … 指定部、 4 … 印刷部、 5 … 記録紙カセット、 6 … 手差しトレイ。

【書類名】 図面

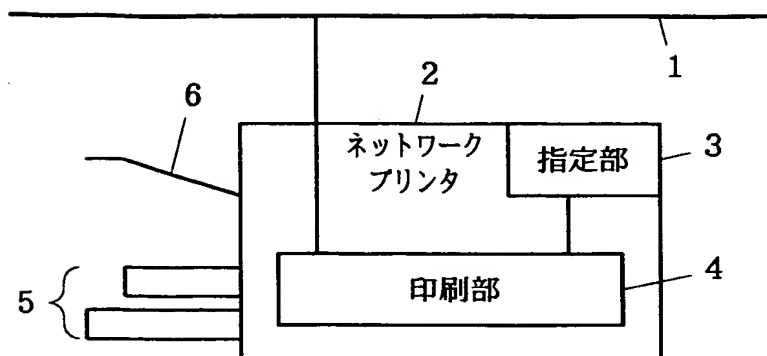
【図 1】



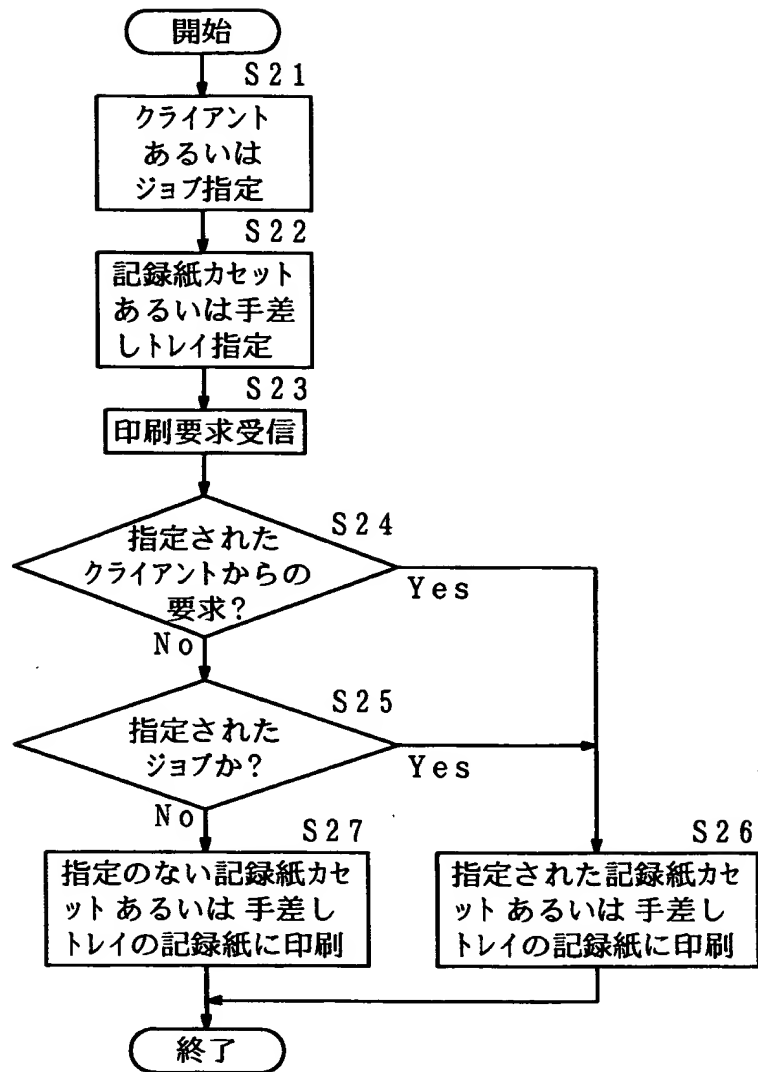
【図 2】



【図3】



【図 4】





【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 あるクライアントまたはジョブのみが使用する記録紙を装填できるようにするとともに、そのような記録紙の装填により他のクライアントあるいはジョブに影響することのないネットワークプリンタを提供する。

【解決手段】 利用者は指定部 3 からこのネットワークプリンタ 2 で印刷を行うクライアントあるいはジョブを指定する。その後、利用者は印刷要求を行う。ネットワークプリンタ 2 がネットワーク 1 を介して印刷要求を受信すると、印刷部 4 は、受信した印刷要求が指定されたクライアントからの要求あるいは指定されたジョブの要求であるか否かを判断する。そして、指定されたクライアントあるいはジョブの印刷要求の場合にのみ、受信した印刷要求に従って印刷処理を行う。これにより、通常使用しない記録紙への印刷も、他のクライアントなどを気にすることなく行うことができる。

【選択図】 図 1

【書類名】 職権訂正データ  
【訂正書類】 特許願

<認定情報・付加情報>

【特許出願人】  
【識別番号】 000006297  
【住所又は居所】 京都府京都市南区吉祥院南落合町3番地  
【氏名又は名称】 村田機械株式会社  
【代理人】 申請人  
【識別番号】 100101948  
【住所又は居所】 神奈川県横浜市南区宿町2-34HG5ビル501  
柳澤特許事務所  
【氏名又は名称】 柳澤 正夫

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000006297]

1. 変更年月日 1990年 8月 7日

[変更理由] 新規登録

住 所 京都府京都市南区吉祥院南落合町3番地

氏 名 村田機械株式会社